

～子育て中の母親を対象とした～

公共交通機関利用についての要望調査概要

概要

乳幼児をかかえる母親が公共交通機関を利用するにあたって、困っていること、あったら良いと思っていることの「生の声」を集約した。

調査方法

- 対象者 乳幼児を有する母親
- 対象地域 東京23区、全国の政令指定都市、県庁所在都市（計52都市）
- 調査方法 リサーチ会社を通してのWebアンケート調査
- サンプル数 2055人
- 調査期間 平成27年1月4日～1月8日（5日間）

調査結果

★母親は、ぐずる乳幼児を抱え、子ども用に大きな荷物を持ち、さらにベビーカーの扱いで大変！

★複数の乳幼児を連れての移動はさらに困難！

★周囲のあたたかい見守りがあるととっても気楽に利用できる！



具体的な母親の要望は・・・

- | | |
|------------|-----------------------|
| ◆ エレベーター設備 | → 一層の充実を |
| ◆ ベビーカーの利用 | → 駅設備の改良、車両内のスペースの拡充を |
| ◆ トイレ・授乳室 | → キレイで便利なトイレ、授乳室を |
| ◆ 車両設備 | → 子どもサイズ、子ども目線の設備を |
| ◆ 周囲の対応 | → 譲り合い、あたたかい見守りを |

調査結果の活用方法

公表することで、今後の行政、事業者の参考として頂くと同時に、一般利用者の乳幼児を抱える母親へのあたたかい見守りを醸成したい。